

57 合計特殊出生率の推移

年 次		全 国	東 京 都	特 別 区 部	品 川 区
平 成 24 年	2012	1.41	1.09	1.12	1.11
25	2013	1.43	1.13	1.16	1.16
26	2014	1.42	1.15	1.19	1.14
27	2015	1.45	1.24	1.22	1.23
28	2016	1.25

注) 1.「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳(再生産年齢という)までの女性の年齢別出生率を合計したもので、再生産年齢を終えるまでに、1人あたり何人の子どもを生むかを示す。

2.全国の合計特殊出生率は、厚生労働省が国勢調査の日本人人口(国勢調査年)もしくは総務省統計局推計の各年10月1日現在の日本人人口(国勢調査年以外)をもとに算出したものである。

3.東京都区市町村の合計特殊出生率は、東京都福祉保健局が東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(各年1月1日現在)」における日本人人口をもとに算出したものである。

4.平成28[2016]年の品川区の数値のみ、東京都と同様の方法で算出した速報値であり、平成24年から平成27年までの数値は確報値である。

資料:厚生労働省『人口動態統計』ホームページ、東京都福祉保健局『人口動態統計』ホームページ、地域振興部地域活動課統計係

図4-4 合計特殊出生率の推移

